



## 実務者研修科 訓練生募集要項

広島県立福山高等技術専門学校

### 【対象者】

公共職業安定所の受講指示、受講推薦又は支援指示が受けられる方。

### 【応募受付期間】

令和4年5月2日(月)～令和4年6月2日(木)

### 【事前説明会】 (参加は自由です)

訓練の受講を考えている方を対象に、訓練内容等の説明会を実施します。

※ マスク着用での参加をお願いします。

#### ● 説明会会場：訓練実施施設 教育・研修センターようき

(福山市神辺町道上 1330 番地 1)

#### ● 説明会日時：令和4年5月24日(火) 午後2時～ (約1時間程度)

※ 新型コロナウイルス感染症の予防のため、事前説明会を中止する可能性もありますので、事前に説明会実施場所へ電話で確認してください。

### 【応募方法】

入校願書に記入して、もよりのハローワークの窓口提出してください。

(入校願書に写真が1枚必要です。タテ4cm×ヨコ3cm)

※ 提出書類に記載された個人情報、ハローワークと情報共有します。

### 【選考】

日時：令和4年6月10日(金) 午前9時30分から (受付 午前9時00分から)

場所：広島県立福山高等技術専門学校

方法：筆記試験(国語・数学)及び記入票により、訓練の必要性等を総合的に評価し、可否を判断します。

携行品：筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム、黒ボールペン)、244円分切手

上履き、靴等を入れるビニール袋

※ 受験票は送付しませんので、選考当日に直接当校へ来てください。

※ 試験開始後10分以降の遅刻は受験できません。

※ 「体調等チェックシート」に記入の上、選考会場に持参してください。

※ 新型コロナウイルス感染症の予防のため、マスク着用で来校をお願いします。

※ 発熱や体調不良の方は受験をお断りする場合があります。

### 【合格発表】

令和4年6月17日(金) 午前9時

当日玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに、選考結果通知を郵送します。又、広島県のホームページに合格者の受験番号を掲載します。(https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/185/)

※ 当校への電話による問い合わせには応じられません。



ホームページ

### 【交通手段】

● JR備後本庄駅下車(徒歩15分)

● 中国バス(福山駅前バス7番のりば発)

・津之郷行 → 山手橋下車

※ 駐車場 有

なお、校内で生じた事故については当校では責任を負いません。

### 【問い合わせ先】

広島県立福山高等技術専門学校

委託訓練担当

〒720-0092

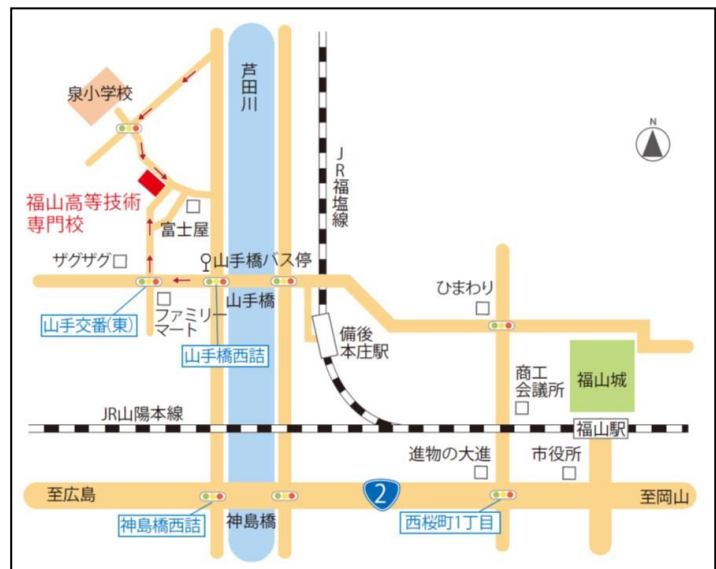
福山市山手町六丁目30-1

TEL:084-951-0260

FAX:084-951-0261



ホームページ



コース名	実務者研修科	コース番号	FE05
訓練実施施設名	教育・研修センターようき (広島県介護員養成研修事業者指定番号188)		
所在地	福山市神辺町道上1330番地1		
連絡先	(084) 962-3433		
訓練実施期間	令和4年6月24日(金)～令和4年12月23日(金) (6か月間)		
訓練実施時間	9:10～15:50または17:00		
応募受付期間	令和4年5月2日(月)～令和4年6月2日(木)		
定員	20名	教科書等経費	18,000円(税込)程度 訓練生総合保険に加入するため保険料4,900円が必要 欠課につき補講費800円/コマが必要(企業実習を除く)

訓練目標	介護福祉士実務者研修課程・強度行動障害支援者養成研修基礎課程における専門的な知識・技術を習得する。自身が納得できる職業人生を送るために、能力開発の意義を理解し、経験から得た強みを認識して、自分の価値を高めていくことができる力を習得する。
仕上がり像	介護福祉士実務者研修課程及び強度行動障害支援者養成研修基礎課程の資格を取得し、介護・障害の専門的な知識及び技術を身につけ、ご利用者のニーズに応じた専門的なサービスが出来る人材を育成する。また、それらの知識・技術を土台として、情緒的サービスを実践していくことができる人材を育成する。
対応職務	介護施設職員 障害者施設職員 訪問介護員 サービス提供責任者

訓練の内容	科目		時間数
	科目	科目の概要	
学 科	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳, 自立の支援, 人権と尊厳	6
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度理解, 社会と生活のしくみ, 地域共生社会の実現に向けた制度や施策	33
	社会の理解Ⅱ	障害者総合支援法	9
	介護の基本	介護福祉士の役割と機能, 倫理, 介護従事者の安全	36
	コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション, チームマネジメントとコミュニケーション	24
	介護過程(学科)	介護過程の基礎的理解, 介護過程の展開の実際	54
	発達と老化の理解	老化に伴う心とからだの変化と日常生活への影響, 人間の成長と発達	36
	認知症の理解	認知症ケアの理念, 認知症による生活障害, 心理・行動の特徴	36
	障害の理解Ⅰ	障害の基礎的理解, 障害の特性に応じた支援の実際	21
	障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解	15
	こころとからだのしくみ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的理解, 身体の仕組み, 心理・認知機能を踏まえた介護における観察	96
	生活支援技術(学科)	生活支援とICF, 環境整備, 福祉用具活用等の視点, 人生の最終段階における介護	18
	医療的ケア(学科)Ⅰ	医療的ケア, 清潔保持と感染予防, 健康状態の把握	9
	医療的ケア(学科)Ⅱ	医療的ケア実施の基礎, 喀痰吸引及び経管栄養概論・実施手順解説	51
	振り返り	実務者研修全科目のまとめ, 修了評価テスト	3
	強度行動障害(基礎)	強度行動障害がある者の基礎的理解, 制度及び支援技術, 情報収集と記録	15
	職場見学等支援	いろいろな介護現場の見学, 職業人講話	15
	施設実習支援	実習オリエンテーション, 実習目標, 振り返り, レクリエーション計画	18
	就職支援	就職相談, 履歴書の作成指導, 面接指導 他	24
	オリエンテーション	オリエンテーション	1
実技(施設外実習を含む)	生活支援技術(実技)Ⅰ・Ⅱ	自立に向けた生活支援技術の基本, 利用者の心身の状態に応じた生活支援技術	42
	介護過程(演習)Ⅰ・Ⅱ	介護過程の展開の実際, 利用者の状態, 観察のポイント, 介護技術の評価	54
	医療的ケア(演習)	喀痰吸引・経管栄養の演習, 救急蘇生法演習	24
	施設実習	グループホーム, 小規模多機能型施設の実習	28
訓練時間合計(学科:520h 実技:148h)			668

※ 入校式・修了式は上記時間外に行います。  
 ※ 訓練期間中にジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施し、ジョブ・カードの作成を支援します。  
**【訓練実施場所までの交通手段】**  
 ● JR福塩線「道上駅」下車 徒歩 15分  
 ● 駐輪場 有 10台  
 ● 駐車場 有 20台(無料)  
 ※ 応募者が定員に達しない場合、募集延長もしくは開講を中止することがあります。  
 ※ 訓練の内容において科目の時間数が変更になる場合があります。  
 ※ 資格取得に係る訓練を欠席されると補講費用が必要になる場合があります。(自己負担)  
 ※ 訓練実施場所をカーナビ等に設定する場合は、住所ではなく電話番号で設定してください。

	R01年度	R02年度	R03年度
修了者就職率	95.0%	100.0%	—

